

## 【研究に関するお知らせ】

私は下記の研究を行っています。研究の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 1.研究課題

産褥期にある母親が授乳指導に求めるニーズ —入院中の褥婦に焦点をあてた調査—

### 2.研究目的

この調査は現代の産褥期にある母親が授乳指導においてどのようなニーズをもっているのかを明らかにし、助産師が母親のニーズにあった授乳指導を実践することで、退院後の授乳に対する育児不安を軽減することを目的としております。

### 3.研究方法・研究期間

産褥入院中の母親に対して、産褥早期に説明し同意を得ます。同意を得られた方に対して、授乳指導で助産師に求めるニーズについてアンケートを実施します。

研究期間は当院倫理委員会承認後から 2025 年 3 月までです。

### 4.個人情報の保護

個人情報は氏名、生年月日、カルテ番号、住所、電話番号を削除し、個人を特定できる情報は使用しません。

### 5.研究結果の公表

本研究の結果は、当院での研究発表会での発表を予定しています。また、今後関連学会での発表も予定しております。

### 6.研究参加者にもたらされる利益および不利益

アンケートは同意を得られた方に対してのみ実施し、研究に参加しない場合も入院中に不利益となることはありません。

利益：アンケートを実施することにより、自らを振り返ることができ、育児を前向きに考えられるきっかけとなります。

不利益：アンケートの回答に時間をとられます。また授乳指導で不快な印象がある場合、アンケート回答時に不快を感じる方もいるかもしれません。その際にはアンケートの回答を一旦中断、または回答をやめることも可能です。

なおアンケートは無記名のため、提出後に回答の内容を消去することはできませんのでご了承ください。

### 7.研究終了後の資料等の取り扱い

研究終了後、資料等は適切な方法で破棄します。

### 8.あなたへの費用負担

今回の研究に必要な費用について、あなたに負担を求めることはありません。なお、あなたへの謝金はありません。

なお、ご不明な点や質問がありましたら、いつでも下記の連絡先にお問い合わせください。

2023年10月

**【研究に関する問い合わせ】**

研究責任者：

総合病院土浦協同病院総合周産期母子医療センター5B病棟 看護師長 遠藤香織  
〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野 4-1-1 電話番号 029-830-3711(代)

研究代表者：

総合病院土浦協同病院総合周産期母子医療センター 助産師 小田倉知美 村上由美